



部会だより

コロイドおよび界面化学部会

事業企画委員会の活動紹介

はじめに

コロイド・界面化学が関わる分野は多岐にわたります。例えば、コロイド・界面化学は、洗剤・化粧品・食品・膜・塗料・インキ・触媒・電子材料・電池・デバイス・バイオなど、私たちの日常生活に欠かせない製品開発において、とても重要な役割を果たしています。コロイドおよび界面化学部会事業企画委員会は、分野を超えた議論や交流こそが、新たな学術の創製や製品開発に繋がると期待し、基礎から専門、応用まで、様々な分野において幅広い講座を企画・開催しております。毎回の企画に際しては、中心となる委員がトレンドに合わせたテーマを設定して魅力的な講師の方をお招きし、また、聴講者に満足いただけるように工夫を凝らしています。ここでは、今年度、これまでに開催しました企画と今後の予定についてご紹介します。

現代界面・コロイド化学基礎講座

現代界面・コロイド化学基礎講座（コロイドラーニング）は伝統あるセミナーの1つで、「本当にわかる講義」をコンセプトに企画しております。企業の若手社員を対象とした講座ですが、実際には企業だけでなく産学の研究者など、幅広い年齢層の方が参加されております。従

来、東京、大阪の2会場で対面開催してきましたが、コロナ禍以降、オンライン形式により開催しています。本年度は、2022年6月2日からの2日間で開催しました。初めての試みとして講義録画の見逃し配信を開催後1週間の期間限定で実施しました。参加者は147名と、例年どおりの盛況な企画となりました。

コロイドおよび界面化学討論会@広島大学の初日（2022年9月20日）に、キャリア探セッションを開催しました。この企画は、学生の皆さんが今後のキャリア形成を考える機会として、毎年討論会内で開催しています。今回は、岡山大学の石田尚之先生、花王の日下梓様による講演会のあと、グループセッションとして、討論会に参加した学生部会員が、一般部会員と議論する場を設けました。対面開催となり、参加した学生は、将来のキャリアについて考えるとても貴重な機会になったことと思います（写真はその様子）。



これからの部会事業

第40回コロイド・界面技術シンポジウム「コロイド界面化学が叶える、持続

可能な社会～ミクロな一歩でマクロに貢献～」を1月26日から27日にかけてオンライン開催します。本シンポジウムは、界面コロイドが関わる企業や研究の先端を学ぶ会としての企画です。今回は、【界面コロイド化学を活用したサステナブルな素材製剤開発】および【サステナブル社会を目指した多様な視点・アプローチ】に着目し、SDGsの達成に向けた取り組み方について、「競争から協調へ」と繋がる議論の場を設けます。

また、3月16日には、先端技術講座として、「ソフトマターの「液液」相分離：生命活動の維持メカニズムを探る」（仮題）を開催します。現段階では、日本大学理工学部駿河台キャンパス（御茶ノ水）において対面開催を予定しています。対面開催ならではの企画として、総合討論の時間を設ける予定です。最近めっきり減ってしまいましたが、オンラインでの議論では為し得ない、講師とのリアルな「対面」での白熱した議論の場となることを期待しています。

これからの部会事業の詳細については、化学と工業、部会ホームページや化学会のメーリング等を通じて順次お知らせいたします。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

〔事業企画委員長 蟹江澄志（東北大学）〕

© 2023 The Chemical Society of Japan